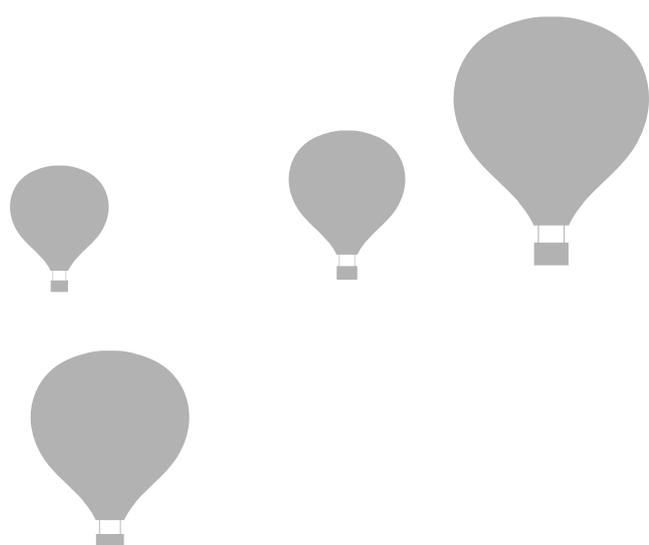


ワークショップ



*Japan Association for
Educational Technology*



ワークショップ

1

デジタル教科書を活かした 授業づくり

○開催場所 練習室1 / A会場 ○開催時間 13:30-14:20

登壇者

光村図書出版 他

内容

共同研究校で我々が見た児童の姿や聞いた声を踏まえ、学習者用小学校国語デジタル教科書を使った模擬授業をいたします。
模擬授業においては、新学習指導要領のキーワードである、「主体的・対話的で深い学び」の実現をどうサポートできるのかを実感していただきます。
ワークショップの進行は、光村社員が行います。

協力：光村図書出版株式会社

2

教育委員会の情報化戦略とICT活用好事例 －学校情報化先進地域に学ぶ－(1)

○開催場所 練習室2 / B会場 ○開催時間 13:30-14:20

登壇者

コーディネーター 新地 辰朗 (宮崎大学・教授)
パネリスト 柿沼 宜夫 (つくば市教育委員会教育長)
堺 昭博 (高森町教育委員会審議員兼教育CIO補佐官)
島本 圭子 (広島市立藤の木小学校校長) (先進校)
野中 陽一 (JAET会長)

内容

情報化推進のリーダーシップ、予算確保の方法、整備の工夫、研修・支援体制や、導入されたICT機器やシステムの効果的な活用事例等、学校情報化先進地域のそれぞれの特色ある取り組みについて、パネルディスカッション形式で情報交換する。

協力：日本教育工学協会

3

タブレット端末を活かした授業づくり

○開催場所 リハーサル室／C会場 ○開催時間 13:30-14:20

登壇者

柳澤 史子 (日本マイクロソフト「21世紀の教室」教員研修講師)

内容

マイクロソフト「21世紀の教室」は、「WindowsとOfficeを活用した協働型教材作成と授業での活用」と題した教員研修を提供しています。「Windows 10」タブレット PC、クラウドサービス「Office 365」、電子黒板等の機材を活用した学習者ひとり1台とクラウドシステムを活用した最新の実践事例を集めた集中型研修提供しています。このワークショップでは、アクティブラーニングを促す提示教材の作成のポイントや、共同ノートを利用した協働学習活動、また既存教材を使った振り返り学習活動をテーマにタブレット端末を活かした授業づくりをご紹介します。

協力：日本マイクロソフト株式会社

4

1人1台タブレット端末活用の効果測定と教育委員会・学校の取組(1)

○開催場所 大会議室(1)／E会場 ○開催時間 13:30-14:20

登壇者

稲垣 忠 (東北学院大学・准教授)
前川 健治 (春日井市教育委員会・指導主事)
水谷 年孝 (春日井市立出川小学校・校長)

内容

1人1台タブレットPC活用の新しい授業スタイルの設計と実践、学習効果の測定を2年間にわたって行いました。その取り組み内容と成果について、教育委員会、実践校の教員、アドバイザーの大学研究者がパネルディスカッション形式で発表し討議します。春日井市の事例をもとに、ICT環境整備、教員研修、授業デザイン、1人1台タブレットPC活用の課題や留意事項などについて考えます。

協力：公益財団法人パナソニック教育財団

ワークショップ

5

ICT活用授業は電子黒板フル活用から！

○開催場所 大会議室(2)／F会場 ○開催時間 13:30-14:20

登壇者

倉澤 昭 (前杉並区立桃井第三小学校・校長)

内容

先生の学校では電子黒板を活用していますか？
難しいことは必要ありません。授業スタイルを変える必要もありません！
先生が授業内容や子どもの姿に応じて、日常的に電子黒板を活用できるポイントを豊富な現場経験から実演を交えて報告します。
アナログ教材活用からデジタル教科書・教材活用、タブレット端末との連携まで、電子黒板を中心に据えた授業事例、効果を幅広くご紹介、ICT整備環境、授業内容に即した電子黒板活用が必ず見つかります。また電子黒板を活用することで校務の負担軽減化にもつながります。
ぜひご参加ください。

協力：エプソン販売株式会社

6

学校経営支援のための校務の情報化

○開催場所 練習室1／A会場 ○開催時間 14:40-15:30

登壇者

梶本 佳照 (IPU環太平洋大学・教授)
村松 雅 (神奈川県逗子市教育委員会・教育長)
水谷 年孝 (愛知県春日井市立出川小学校・校長)
高橋 純 (東京学芸大学・准教授)

内容

学校経営支援研究会では、校務情報をはじめとする学校情報の効果的な収集・蓄積・共有、高度利活用により学校経営を支援する情報システムの開発検討、フィールドでの効果検証を進めています。本ワークショップでは、「学校経営支援のための校務の情報化」をテーマに、校務情報化の現状・課題や今後の展望について、登壇者によるパネルディスカッションを行います。また参加者によるシステムの体験や意見交換を通じて、効果的・効率的な学校経営を行うための方策について議論を深めます。

協力：日本ユニシス株式会社

7

教育委員会の情報化戦略とICT活用好事例 －学校情報化先進地域に学ぶ－（2）

○開催場所 練習室2 / B会場 ○開催時間 14:40-15:30

登壇者

コーディネーター 新地 辰朗（宮崎大学・教授）
 パネリスト 藤本 誠一（山江村教育委員会教育長）
 伊藤 寛（新地町教育委員会指導主事兼社会教育主事）
 平塚 勝一（熊本県産山村教育委員会 指導主事）
 太田 聡（滋賀大学教育学部附属中学校主観教諭）（先進校）
 野中 陽一（JAET会長）

内容

情報化推進のリーダーシップ、予算確保の方法、整備の工夫、研修・支援体制や、導入されたICT機器やシステムの効果的な活用事例等、学校情報化先進地域のそれぞれの特色ある取り組みについて、パネルディスカッション形式で情報交換する。

協力：日本教育工学協会

8

外国語活動でのタブレット端末や 電子黒板を活かした授業づくり

○開催場所 リハーサル室 / C会場 ○開催時間 14:40-15:30

登壇者

居石 伸弘（多久市立東部小学校・教諭）他

内容

「タブレット端末を活用した深い学びを目指して」
 ～授業実践例を実際に模擬授業で体験～
 タブレット端末や電子黒板等を活用した、深い学びに向けた授業活動を、実践例をもとにご体験頂きます。特に今回は外国語活動の授業実践をふまえて、新たな学びのスタイルによる、外国語活動の在り方、深い学びを目指した授業づくりのポイントを参加者とともに考えます。

協力：シャープビジネスソリューション株式会社

ワークショップ

9

1人1台タブレット端末活用の効果測定と教育委員会・学校の取組（2）

○開催場所 大会議室（1）／E会場 ○開催時間 14：40－15：30

登壇者

小柳和喜雄（奈良教育大学大学院・教授）
谷 正友（奈良市教育委員会・係長）
應田 博司（奈良市教育委員会・指導主事）

内容

1人1台タブレットPC活用の新しい授業スタイルの設計と実践、学習効果の測定を2年間にわたって行いました。その取り組み内容と成果について、教育委員会、実践校の教員、アドバイザーの大学研究者がパネルディスカッション形式で発表し討議します。
奈良市の事例をもとに、ICT環境整備、教員研修、授業デザイン、1人1台タブレットPC活用の課題や留意事項などについて考えます。

協力：公益財団法人パナソニック教育財団

10

スマホやタブレットで簡単準備！NHK for School アプリを使ったアクティブ・ラーニング実践法

○開催場所 大会議室（2）／F会場 ○開催時間 14：40－15：30

登壇者

菊地 寛（浜松市立三ヶ日西小学校・教諭）
堀田 博史（園田学園女子大学・教授）

内容

NHKが様々な番組で撮影してきた豊富な映像と、「子どものため！」に特化した取材で得たわかりやすい映像とが集結！子どもの心を動かします。いつでも、どこでも見られる約7000の動画が先生の授業を支え、子どもたちの発言や考える力を自然に引き出していく…。その使い方のコツが本ワークショップで体得できます。今回は、新しくリリースした「NHK for Schoolアプリ」を使って、社会科の授業で動画を協働的に視聴させながら、子どもたちの発言や対話を生み出していく活動に取り組みます。明日から使える授業のヒントが満載です。

協力：日本放送協会